

しいの実*たんぽぽ*みずぐみ クラスだよ

おほと、ひと息あ
朝の活動を終え、給食(離乳食)を食べて、午睡までのほとひと息する時間か、絵本の時間です。最近はこの時間に2冊の絵本を見ながら、お布団に入るのが、日課になっています。これまでは、絵本を広げても『?』といった感じの子どもたちでしたが、楽しめるようになりました。

保育者が、絵本を選び始めると、それに気づいて、自然と集まってくることや、絵本の始まりを知らせる歌を歌い始めると期待する気持ちであられた笑顔で集まってくる子どもたちです。

絵本は、「いないいないばあ」や「だるまさんシリーズ」が好きで、よく見ています。だるまさんが体を揺らしているのを見て、子どもたちも横に揺れたり、「いないいない...」を詠むと、大きな声で「はあ」と一緒に言っています。10-3だけもくめて、保育者が「はあ」と言うのを、あえて遅らせる、またかまたかと笑顔で期待して待っている可愛い子どもたちです。

絵本は、経験したことが、絵本の中にある。絵本で見たものが身の回りにもある、このような繰り返しの中で、物の名前を覚えたり同じものの区別なども知っていたり、絵本を仲立ちに、子どもと保育者、子どもと子どもの共感が広がって生活もより生き生きとしています。ご家庭でも、ほとひと息つける親子の大切な時間として、一緒に絵本を見るのも、楽しいと思ひます。

お薄着で...
朝晩と日中の寒暖差があり、これからは寒くなっています。園(室内)では半そで、半ズボンで過ごします。子どもは、じょとして大人とは違い、歩く、走る、跳びはねる、登る、下る、立つ、座るなど、あそびの中だけでも、たえず動き回っています。じょとあそびことは少ないため、新陳代謝が盛んに行われます。そのため、大人と同じだけ服を着ていると、身体の動きを弱めてしまうので、大人よりも1枚少ないくらいが目印になります。厚着をおと...

汗をかか ↓ 汗が蒸発 ↓ 身体の熱を奪う ↓ 体温が急激に下がる ↓ 風邪をひきやすくなる	冷たい空気に皮膚が 触れることで、皮膚が 鍛錬され、風邪をひ きにくくなるといわれる	厚着になると大人のよ うにくま身体を動か せない子どもにとっては 動きにくくなる。
--	---	--

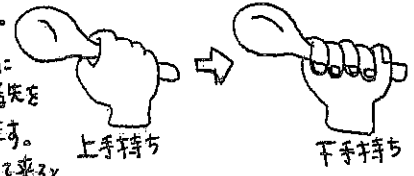
戸外に出る時は気温や気候、個々の体調を考慮し、衣服で調整します。室内では、エアコンを稼働使用するので、朝や夕方半そで半ズボンで過ごしたいと思ひます。

たんぽぽみずぐみ クッキングをしたよ

10/20に初めてクッキングをして野菜炒めを作りました。子どもたちがした工程は①ほうれん草をちぎる。②もやしを折る。③しめじをほぐす。です。いつも給食室で見ていた野菜ですが、保育室で見て興味津々の子どもたち。実際に野菜に角れ感や匂いを感じる事ができました。保育者が「こらやるやでー」とお話すると、よく見て聞いて上手に両手や指先を使い、クッキングを楽しんでいました。みんなで下準備をした野菜を保育者がホットプレートで炒めます。ごま油をひいて野菜を入ると、とても良い匂いが...みんなで「おいしくなれ!おいしくなれ!」と言いつつ、キラキラした目で見ていた子どもたちです。塩としょう油で味付けをして完成。『ちょっとお味見する?』と聞くと『いいの?』といった表情で集まって、一口ずつ食べてみました。口に入ると『こー...』と笑顔になり『も、とほい』と伝える子どももいました。自分たちで作った野菜炒めは給食のおかずの一品として食べました。とてもおいしそうに食べていました。次のクッキングはみんなで何を作ろうかな〜と考えています。



園の給食では手づかみ食べを大切にしています。指先を使って食料を集めたり、おかずやお米を指先でつまんで食べられるように見守っています。細かいものつまめるようになり、指先を使うことに慣れてくると徐々にスプーンを扱っています。スプーンの持ち始めは「上手持ち」になることが自然な形です。無理に「下手持ち」にする必要はなく、上手持ちでスプーンを使うことに慣れていきます。その中で日常的に指先や手首を使う遊びや生活をくり返し、自然と下手持ちになっていきます。



ご家庭でも子どもたちの手指の動きに注目してみてください。「こんな所にも指先を使っているんだ」と発見があると思います。例えば園生活では外あそびから帰ると、来ると「黄帽子をつけてね〜」と声を掛けています。その中に洗濯1サニをつまむ動作が含まれています。外へ出る時靴をはくにもマジックテープをビリビリと外すにも指先を使います。遊びの中ではパズル、積み木をつむ、絵本をめくる、スコップで砂をすくうなど手指を使う動作がたくさん含まれています。子どもたちの動き一つひとつが成長につながっているんだな、と実感します。一人ひとりの個人差を大切に無理なくスプーンを使っていきたいと思っています。

最近のお気に入りの手遊び

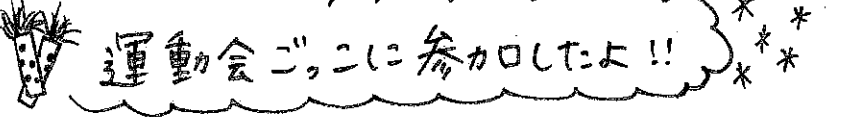
「おいもゴロゴロ、おいもゴロゴロ、おいもチキチキ、おいもゴロゴロ、おいもウー!!」

親指を立てて「ウー!!」と言うのが可愛い♡

たんぽぽ組の担任になりました。田中 奈々です。よろしくお原直いませ!!

朝、夕と冷え込む季節になりました。それでも子どもたちは毎日のように園庭や散歩など、外で元気に遊んでいます。気温差の激しい時期で子どもも大人も体調を崩しやすい時期ではありますが、しっかりと食べてよく眠る規則正しい生活で乗り切りたいですね!!

みずぐみ 運動会ごっこに参加したよ!!



今年も0、1、2歳児クラスは運動会に参加しないとお知らせしていましたが、みずぐみも来年にはかせぐみにとなり運動会に参加することになりました。このことで全園の運動会ごっこに少し参加して、又山の人がいる中で、みんなの前に出て見ってもらう経馬食をしました。短い時間で、子どもたちの負担にならないようにと、以前作っていた太鼓のバチ(ラップの芯にシールを貼ってスズランテープを巻いて先に付けたもの)を使ってエビカニクスを踊るだけにしました。夏から何度か体操練習をしていて、このエビカニクスは子どもたちみんなが楽しめるものだったので、これに決めました。楽しい気持ちで運動会ごっこを迎えてほしいという思いもあり、やりすぎず食べないよう気をつけて、子どもたちがやる度に生き生きとした表情が見られる間に運動会ごっこの日を迎えました。当日は、取っつかなくて踊れない子どもはもちろんです。みんなの前に出ることも嫌がる子どもがいたり、かもしれない。半分くらいの子どもが笑顔いっぱい、やってくれたらいいな...と思っていました。ほとんどの子どもたちが笑顔で元気に踊っていました!! やっ(エビ)取っつかなくて踊れない...という子どももいましたが、みんなと一緒に前に出ることもできました。ドキドキして保育者の顔を見て目が合うと、ちよとホッと気が緩むような感じで踊り出すことができたり、見てくれるお姉ちゃんを見て手を打ち嬉しそうにしていたりと少し緊張はあるものの、それを子どもたちなりに乗り越えて楽しんでいました!

来年、かせぐみにとなり、運動会、どんな姿を見せてくれるか楽しみですね。

